

政文研だより

発行 2025.6月

一般社団法人
神奈川政経文化研究会

【地域の情報】

湘南ひらつか七夕まつり2025年は6年ぶりの露店復活！
100店舗が出店します！！



開催日程	2025年7月4日（金）～7月6日（日）
時間	9:00～20:00（最終日は19:00終了予定）

七夕まつりは、中国の牽牛織女の伝説に基づいて始まり、日本へは星まつりとして伝えられました。はじめ宮廷貴族を中心とする都の生活のうちに受け継がれ、書道の上達や恋愛の成就を祈る風習となりました。江戸幕府はこれを年中行事に取り上げ武家の風習となり、しだいに庶民へも普及するに至り、各地域によって特色のある七夕まつりとして今日に至りました。

平塚の七夕まつりは、戦後商業振興策として始められたもので、活発な商業力に裏づけられた日本一といわれる七夕飾りの豪華さに特色があります。中心街には約300本、特にメイン会場である「湘南スターモール」は絢爛豪華な飾りが通りを埋め尽くします。中には、10mを超える大型飾りもあり、活躍中のスポーツ選手や人気の動物などの流行り取り入れた飾りも大きな特徴です。期間中は七夕飾りのコンクールをはじめ、パレード等各種催物がくりひろげられ日本を代表する夏の風物詩として発展してきています。さらに、セレクションで選ばれた湘南ひらつか織り姫が七夕まつり期間中、パレードや市中訪問など様々な行事でまつりを一層盛り上げています。



一般社団法人 神奈川政経文化研究会 会員の皆様へ

令和7年6月号 代表理事メッセージ

拝啓 青葉若葉の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、一般社団法人 神奈川政経文化研究会の活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

世界情勢に目を向けると、依然として国際社会は混迷を極めております。ウクライナ・ガザ情勢の長期化、台湾海峡をめぐる緊張、そしてアメリカ大統領選の行方など、いずれも日本にとって深く関わる重大課題です。これらは我が国の経済、安全保障、エネルギー政策に直結するものであり、日々の暮らしとも無縁ではありません。

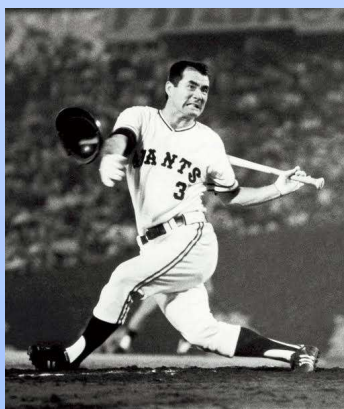
また、国内では、少子高齢化や労働力不足、社会保障制度の持続性、教育・地域格差の拡大といった、構造的かつ複雑な課題が山積しています。本年7月には参議院議員選挙が予定されており、これらの課題にどう向き合うのか、有権者の一人ひとりが真剣な判断を求められています。

今月、国民的英雄である長嶋茂雄さんが89歳でご逝去されました。「記録より記憶に残る男」と称されたその姿は、挑戦を恐れず、明るく前向きに歩み続けた日本人の理想像そのものでした。長嶋さんの人生には、指導者としての品格と人間力が溢れており、混迷の時代にこそ私たちが学ぶべき多くの示唆があります。謹んで哀悼の意を表するとともに、その精神を今後の活動に生かしてまいりたいと存じます。

こうした時代背景を踏まえ、当研究会では現在、オンラインによる勉強会の開催を企画しております。政治・経済・文化の枠を越えた多様なテーマを取り上げ、会員の皆様と共に知見を深める場を創出してまいります。開催日程やテーマにつきましては、近日中にご案内申し上げますので、ぜひ多くの皆様にご参加いただければ幸いです。

ともに学び、ともに考え、ともに動く。私たちのこの小さな知的共同体が、神奈川から日本、そして次代の社会へと良き波紋を広げていくことを願って——。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具



令和7年 6月

一般社団法人
神奈川政経文化研究会
代表理事 今村佳広



編集後記

今号も、お読みいただきましてありがとうございます。

先月の初めに、継続のお願いと請求書をメールにてご案内しました。早々に対応いただきました皆様ありがとうございました。継続いただけましたこと深く感謝しております。

そして、もう今週は湘南ひらつか七夕まつりです。6年ぶりの露店復活ですね。もう戻ることはないのかと思っていましたので、賑やかな平塚が戻ってくるのが嬉しいです。市内、市外からたくさんの方が平塚に来ていただけますように願っております☆

今後、ご希望の勉強会などございましたら、ご意見をお待ちしております。

一般社団法人
神奈川政経文化研究会
事務局 山口 尚子

※5月に、継続のお願いの便りをメールにてご連絡いたしました。よろしくお願いいたします。



第29号政文研だより
お楽しみに♪